

平成29事業年度
(第 14 期)

決 算 報 告 書

国立大学法人
長岡技術科学大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人 長岡技術科学大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,626	3,664	38	(注1)
施設整備費補助金	296	296	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	401	436	35	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	25	25	—	
自己収入	1,507	1,540	33	
授業料、入学金及び検定料収入	1,276	1,306	30	(注3)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	231	234	3	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	921	1,027	106	(注5)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	132	132	(注6)
前中期目標期間繰越積立金	76	90	14	(注7)
計	6,852	7,210	358	
支出				
業務費	5,209	5,086	△123	
教育研究経費	5,209	5,086	△123	(注8)
診療経費	—	—	—	
施設整備費	321	321	—	
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	401	436	35	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	921	885	△36	(注10)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	6,852	6,728	△124	
収入－支出	—	482	482	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当の前年度未使用額の繰入及び追加交付による28百万円の増、年俸制導入促進費の前年度未使用額3百万円の増、業務達成基準を適用した事業の前年度からの繰越額7百万円の増により、予算金額に比して決算金額が38百万円多額となっています。
- (注2) 補助金収入については、計画変更等により予算金額に比して決算金額が35百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学金及び検定料収入については、予定より授業料等の納入者数が増えたため、予算金額に比して決算金額が30百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、混住型学生宿舎の新設に伴う寄宿料収入の増等により、予算金額に比して決算金額が3百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、積極的に受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が106百万円多額となっています。なお、前年度からの繰越額は79百万円です。
- (注6) 目的積立金取崩額については、申請を行った平成28年度剰余金における目的積立金が承認されたため、予算金額に比して決算金額が132百万円多額となっています。
- (注7) 前中期目標期間繰越積立金については、年俸制導入促進費相当額及び目的積立金相当額の前年度からの繰越額の増により、予算金額に比して決算金額が14百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、経費の節減に努めたこと、また、学内既定事業から関連補助金等への一部執行を振替えたことによる支出減等により、予算金額に比して決算金額が123百万円少額となっています。
- (注9) (注2) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が35百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、一部、翌年度に繰越となったため、予算金額に比して決算金額が36百万円少額となっています。